

## エリ・エス・ヴィゴツキーの文献目録完全版

テイ・エム・リファノヴァ

### ПОЛНАЯ БИБЛИОГРАФИЯ ТРУДОВ ЛЬВА СЕМЕНОВИЧА ВЫГОТСКОГО

Т.М. ЛИФАНОВА  
訳 百合草 禎二\*

この文献目録は、1996年に生誕100年を記念して《心理学の諸問題》誌に掲載されたエリ・エス・ヴィゴツキーの文献目録の翻訳である。ヴィゴツキーの文献目録は、すでにシャフレビッチ T. M. によって《心理学の諸問題》誌（1974年 No 3, 152～160頁）に発表された。しかし本目録は、この目録よりも89本もの論文が加えられた。その多くは、初期に集中しており、《芸術の生活》《我らの月曜日》《野の真理》などの雑誌に発表された演劇や評論に関するものである。括弧の数字は、シャフレビッチ T. M. の文献目録に対応させた。

#### 1915年

- 1 (1) 「ハムレットの悲劇、デンマークの王子シェイクスピア」ヴィゴツキーの家族文書、ゴメル、8月5日～9月12日、原稿

#### 1916年

- 2 (2) 「文芸の覚書」ペテルブルク、アンドレ・

ベーリンの小説」、『新しい道』、No 47、27-32頁、署名、エリ・エス・ヴィゴツキー

- 3 「エム・ユ・レールマントフ」（没後75周年に寄せて）『新しい道』、1916年、No28、7-11頁。
- 4 「思想と気分」『新しい道』、1916年、No 48-49、49-52頁。
- 5 (3) [書評] アンドレ・ベーリン、ペテルブルク『年代記』、No12、327-328頁、署名、Л.С。
- 6 (4) [書評] ビャチェスラフ・イヴァーノフ 耕溝とあぜ、モスクワ、Мусарет、『年代記』、No10、351-352頁
- 7 (5) 「デンマークの王子・ハムレットの悲劇（シェイクスピア）」、ヴィゴツキーの家族文書、モスクワ、2月14日～2月28日、1916年 12ノート、原稿、同じく、エリ・エス・ヴィゴツキー『芸術心理学』第二版 испр. и доп. 1968年、339-496

\*ゆりくさ ていじ 常葉大学名誉教授・主体科学としての心理学研究所

- 頁、同じく、第三版、1986年、336-491  
 頁、同じく、M.: Педагогика, 1987年  
 251-291頁
- 8 「追悼文」『新しい道』、1916年、No27、  
 28-30頁。
- 1917年
- 9 「Аводим хоина」『新しい道』、1917年、  
 No 11-12、8-10頁。
- 10(6) [書評] メレジュコフスキー、Д. 喜びか、  
 戯曲、…《Огин》1916年『年代記』、1917  
 年、No1, 309-310頁、署名、Л.С。
- 11(7) 「И/С. ツルゲネフの詩へのН.Л. ブロドス  
 キーの序文と注釈への批評」《Пон》1916  
 年、『年代記』、1917年、No 5-6、366-  
 367頁、署名、Л.С。
- 12 「演劇の覚え書き」(モスクワからの手  
 紙)、ヴィゴツキーの個人文書、モスク  
 ワ、9頁、1917年2月17日、原稿
- 1920年
- 13 「裸の皇帝」『芸術の生活』、1920年、  
 No613-615. 1頁
- 1922年
- 14 「E.B. ゲルツェラの客演」『我らの月曜  
 日』、1922年、No 3. 4頁
- 15 「オペレッタの公演」『我らの月曜日』、  
 1922年、No 7. 3頁
- 16 「ソロブツォフ興行団の客演」『我らの月  
 曜日』、1922年、No 3. 4頁
- 17 「十二月党员と彼らの詩」『我らの月曜  
 日』、1922年、No 7. 3頁
- 18 「あほ、げす女」『我らの月曜日』、1922  
 年、No 9. 3頁
- 19 「狡猾と愛」『我らの月曜日』、1922年、No  
 11. 3頁
- 20(8) 「二学年における芸術作品の教授法につ  
 いて」[県・科学的-方法論的会議への報告  
 要旨、8月7日]、ヴィゴツキーの個人文  
 書、ゴメル、17頁、原稿
- 21 「詩における十月革命」『我らの月曜日』、  
 1922年、No 6. 4頁
- 22 「小わし、悪魔の信徒」『我らの月曜日』、  
 1922年、No 14. 3頁
- 23 「季節の訪れ」『我らの月曜日』、1922年、  
 No 7. 3頁
- 24 「犯罪と刑罰、多彩な黄葉の秋、底に」『我  
 らの月曜日』、1922年、No 4. 4頁
- 25 「社説」《Bepesk》1922年、No 1. 7頁
- 26 「監査官フラビーチ・チェスニン、生活の  
 価値、その悲しみの賛美者、あぶ」『我ら  
 の月曜日』、1922年、No 8. 3頁
- 27 「ウリエリ・アコスタ、雷雨」『我らの月  
 曜日』、1922年、No 12. 3頁
- 28 「見事に縫い合わされた燕尾服」『我らの  
 月曜日』、1922年、No 13. 3頁
- 29 「黒豹、どん欲な魂」『我らの月曜日』、  
 1922年、No 10. 3頁
- 1923年
- 30 「アカデミー公演」『我らの月曜日』、1923  
 年、No 44.45.46. 3頁
- 31 当て所もなく、『我らの月曜日』、1923年、  
 No 28. 3頁
- 32 「白ロシア劇場」『我らの月曜日』、1923  
 年、No 40. 4頁
- 33 「〈美しい炎〉指導者との会談」『我らの月  
 曜日』、1923年、No 39. 3頁
- 34 「天恵」『野の真理』、1923年、No 1057. 4  
 頁
- 35 「偉大な国民的作家、セラフィモヴィチの  
 祝賀に寄せて」『野の真理』、1923年、No  
 1069. 3頁。署名 J.B.
- 36 「おばあさんの図書室にて」『我らの月曜  
 日』、1923年、No 28. 3頁
- 37 「公演の幕間にて」『我らの月曜日』、1923  
 年、No 49. 『野の真理』、1923年、No  
 1008. 3頁
- 39 「夕映え」『野の真理』、1923年、No 1014.  
 3頁
- 40 「闇の権力」『野の真理』、1923年、No  
 1110. 3頁
- 41 「白ロシア劇場の公演」『我らの月曜日』、  
 1923年、No 42. 3頁
- 42 「第二演劇研究団の公演」『我らの月曜

- 日』、1923年、No. 51、52. 3頁
- 43 「〈美しい炎〉の公演、緑の指輪、青年時代、モンナ・パンナ」『我らの月曜日』、1923年、No. 40. 3頁
- 44 「〈美しい炎〉の公演、炉辺の上で鳴くコーロギ、干し草の上の犬、大洋、死の勝利」『我らの月曜日』1923年、No.33.33頁
- 45 「〈美しい炎〉の公演、玉座の道化師、興味の戯れ」『我らの月曜日』、1923年、No. 41.3頁
- 46 「マクシモヴァの公演」『野の真理』、1923年、No. 1072. 3頁。ヴィゴツキーの署名
- 47 「アザガロフ団の公演」『我らの月曜日』、1923年、No. 37.38. 3頁
- 48 「ウチェソフとフォルゲルの公演」『我らの月曜日』、1923年、No. 46.47. 3頁
- 49 「二人の孤児」『我らの月曜日』、1923年、No. 21. 3頁
- 50 「世界を震撼させた10日」『野の真理』、1923年、No. 1081、3頁
- 51 「ジェントルメン」『野の真理』、1923年、No. 1009. 3頁
- 52 「太陽の子ども」『我らの月曜日』、1923年、No. 22. 3頁
- 53 「ユダヤ劇場、ボル コハヴァ、チェレシーヴァ・ボヘル」『我らの月曜日』、1923年、No. 34. 3頁
- 54 「ユダヤ劇場、ベネフィス、C.И. エイジェルマン」『我らの月曜日』、1923年、No. 36. 3頁
- 55 「ユダヤ劇場、魔法使い、ドス・フェルブロンゼーレ・シェイフェレ」『我らの月曜日』、1923年、No. 33. 3頁、ヴィゴツキー署名
- 56 「ユダヤ劇場、シルバ、アーメンシゾール・メン・ザイン」『我らの月曜日』、1923年、No. 30. 3頁
- 57 「ユダヤ劇場についての覚え書き」『我らの月曜日』、1923年、No. 34. 4頁
- 58 「送れた反響」『我らの月曜日』、1923年、No. 22. 3頁
- 59 「金の檻」『野の真理』、1923年、No. 1018. 4頁
- 60 「革命の数年間における芸術研究」『我らの月曜日』、1923年、No. 37. 4頁
- 61 「何という幸せな貴方の日々、あるいは感嘆符！」『我らの月曜日』、1923年、No. 28. 3頁
- 62 「心が目覚めるとき」『野の真理』、1923年、No. 1056. 3頁
- 63 「宮廷の喜劇」『野の真理』、1923年、No. 1029. 3頁
- 64 「女王と女」『野の真理』、1923年、No. 1036. 3頁
- 65 「王立の床屋」『野の真理』、1923年、No. 1025. 3頁
- 66 「〈美しい炎〉」『我らの月曜日』、1923年、No. 38. 3頁
- 67 「ほんの小さな劇場」『我らの月曜日』、1923年、No. 28. 3頁
- 68 「町人」『我らの月曜日』、1923. No. 27年、3頁
- 69 「尺不足のもの」『我らの月曜日』、1923年、No. 21. 3頁
- 70 「何気ない喜び」『野の真理』、1923年、No. 1058. 4頁
- 71 「白ロシアの文学について」『野の真理』、1923年、No. 1075. 3頁、署名：JLB、同じく、『文学評論』、1994年、第7-8号、10-13頁
- 72 「ジェミャン・ベッドンについて」『野の真理』、1923年、No. 1063. 3頁。署名：JLB
- 73 「名称ア・ベ・ルナチャルスキー博物館について」『我らの月曜日』、1923年、No. 50. 3頁、署名ヴィゴツキー
- 74 「児童劇場について」『我らの月曜日』、1923年、No. 35. 3頁、署名：JLB
- 75 「夏の公演について、『我らの月曜日』、1923年、No. 37. 4頁、署名：JLB
- 76 「全く批評でない、の著者について」『我らの月曜日』、1923年、No. 28. 3頁
- 77(9) 「他言語への反復的な翻訳による言語理解の過程の研究について」ヴィゴツキーの家族文書、ゴメル、1923年、8頁、原稿

- 78 「ルビンの上演における「最初のきざし、と「立ち上げДыбук」、『我らの月曜日』、1923年、№. 32. 4頁、
- 79 「ピョートル3世とエカテリーナ2世」『野の真理』、1923年、№. 1006. 3頁
- 80 「最後のスペクタクル」『我らの月曜日』、1923年、№. 28. 3頁
- 81 「審査官」『野の真理』、1923年、№. 1011. 4頁
- 82 「ロシア・バレエの改革者、ホーキン」『我らの月曜日』、1923年、№. 37. 4頁
- 83 「組立工と最高文官」『野の真理』、1923年、№. 1038. 4頁
- 84 「水の入ったコップ」『野の真理』、1923年、№. 1053. 3頁
- 85 「劇場と人生」『我らの月曜日』、1923年、№. 37. 4頁
- 86 「ハリコフのバレエ」『我らの月曜日』、1923年、№. 48. 3頁
- 87 「ツァレビッチ・アレクセイ」『我らの月曜日』、1923年、№. 23. 3頁
- 1924年
- 88(10)『盲・聾・精神薄弱児の教育の諸問題』ヴィゴツキー編集、СПОН НКП 出版、157頁
- 89(11)「反射学的研究と心理学的研究の方法」第二回ロシア神経心理学会議の報告、一月二日『現代心理学の諸問題』所収、1926年、2巻、26-46頁、
- 90(12)「子どもの欠陥の心理学と教育学について」『盲・聾・精神薄弱児の教育の諸問題』所収、5～30頁、同じく『欠陥学』1974. 第3号。70-76頁、同じく『年齢・教育心理学の撰文集』、モスクワ大学出版、1980. 24-35頁、断片；同じく、B6T. ペダゴギカ、1983. 全集5巻、62-84頁；『欠陥学の諸問題』、モスクワ、〈啓蒙〉出版、1995. 19-40
- 91(13)「序文」『盲・聾・精神薄弱児の教育の諸問題』所収3～4頁
- 92(16)「序文」ラズルスキー A.Ф. 『一般心理学と実験心理学』5～23頁、レーニングラード、ГИЗ。1925. 5-23頁、同じく、全集、B6T. ペダゴギカ、1982. 第1巻。63-77頁
- 93(14)「身体障害児の教育の原理」《国民啓蒙》No.1, 112～120頁、СПОН 第2回大会。1924.10；第二版、『身体障害児の教育の道』所収、7～22頁、СПОННКП 出版、1926.7-22頁；同じく、全集、B6T. ペダゴギカ、1983. 第5巻。49-62頁；同じく、『欠陥学の諸問題』、モスクワ、〈啓蒙〉出版、1995. 41-53頁；同じく、『発達障害をもった子ども』名文集。モスクワ：国際教育科学アカデミー。1995. 13-28頁
- 1925年
- 94(15)「補習学校について」書評、グラボロフ、A.H. 『補習学校』《国民啓蒙》No.9, 70～171頁
- 95 「聾啞児の言葉の教授の新しい方法の実験的検証」全集B6T. ペダゴギカ、1983. 第5巻。322-325頁；同じく、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ〈啓蒙〉出版。1995. 54-57頁
- 96(17)「序文」フロイト、S. 『快樂原理の側面について』《現代の諸問題》、3～16頁、ルリヤと共同執筆；同じく、フロイト『無意識の心理学』。モスクワ：啓蒙出版、1990. 29-36頁
- 97(18)「聾啞児の社会的教育の原理」ヴィゴツキー個人文書、26頁、原稿、全集、B6T. ペダゴギカ、1983. 第5巻。101-114頁；同じく『欠陥学の諸問題』、モスクワ〈啓蒙〉出版、1995. 58-70頁（19. ロシアにおける聾啞児のための社会的教育の原理、国際聾啞教育会議、ロンドン、22、7～237頁）
- 98(20)『芸術心理学』379頁、第二版。1968、第三版。1986、同じく、1987
- 99(21)「行動心理学の問題としての意識」『心理学とマルクス主義』所収、M. ; JI. ; 国立出版所。第一巻、175～198頁、同じく、全集、B6T. ペダゴギカ、1982. 第1巻。

78-98頁

ヴィゴツキー個人文書、原稿、3頁

1926年

- 100(22)「A. ブィホフスキーの書体」《現代のロシア》、22頁。テキスト。5-8頁
- 101(23)「心理学の教授の方法」コースのプログラム。 94 Гос. арх. Моск. обл. Ф 8. Оп. 1. Д. 613.25頁
- 102(24)「呼吸への言語リズムの影響について」『現代心理学の諸問題』所収第二巻、Л.: 国立出版所. Т2. 169～173頁
- 103(25)『教育心理学』M.: 《教育関係者》348頁、同じく、M.: ペダゴギカ、1991. 33-37; 同じく『年齢・教育心理学の撰文集』、モスクワ大学出版、1980. 49-53頁、抜粋。「異常行動」ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』。モスクワ。〈啓蒙〉出版。1995. Гл. XV. 71-81頁、同じく『年齢・教育心理学の撰文集』。モスクワ。国際教育アカデミー。1995. Гл. XIX. 『心理学と教師』。253-258頁
- 104(26)「自己観察についてのコフカの論文に関して」『現代心理学の諸問題』Л.: 国立出版所。1926. 176～178頁、同じく、モスクワ大学出版。1972. 8c.; 同じく全集 B6т. ペダゴギカ 1982. 第1巻。98-102頁
- 105(27)「序文」ソーンダイク『心理学に基づいた教授の原理』、《教育関係者》。1926. 5～23頁、同じく、第二版。《教育関係者》。1929. 5-24頁、同じく、第三版。《教育関係者》。1930. 5-24頁、同じく、全集、B6т. ペダゴギカ 1982. 第1巻。176-195頁
- 106(28)「序文」シューリツ、P『実験心理学、教育学と精神技術学の実践』独語翻訳《労働の諸問題》3～5頁、ルリアと共同執筆
- 107(29)「ドミナント反応の問題」『現代心理学の諸問題』M.: 国立出版所。第二巻、100～123頁
- 108(30) [書評] オットー＝ルーリエ『労働者の子どもの心理』M.; Л.: 国立出版所。

1927年

- 109(31)「心理学と教育学における生物発生原則」БСЭ、第六巻、275～279頁
- 110(32)「欠陥と過剰補償」『精神薄弱、聾啞児』所収、《文盲の撲滅》(1927?)、51～76頁、同じく、全集、B6т. ペダゴギカ 1983. 第5巻。34-49頁; 欠陥と補償、同じく、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ〈啓蒙〉出版1995. 82-97頁
- 111(33)「心理学危機の歴史的意味」全集、B6т. ペダゴギカ、1982. 第1巻。291-436頁、同じく、労働のソビエト心理学の歴史(抜粋)モスクワ大学出版。1983. 58-61頁、同じく、フロイト・ジグモント、精神分析とロシア思想、モスクワ、共和国、1994. 256-268頁(抜粋)
- 112(34)「実験心理学の実習」M.; Л.: 国立出版所、アルチェモフ、ベルンシュタイン、ドブリニン、ルリヤとの共同執筆
- 113(35)『心理学名文集』M.; Л.: 国立出版所、432頁、アルチェモフ、ドブリニン、ルリヤとの共同執筆
- 114(36) [書評] バーソフ. М.Я.『児童期の心理学的観察の方法』M.; Л.: 国立出版所、1926. 《国民の教師》1927. No.1. 152頁
- 115(37)「現代心理学と芸術」『ソビエト芸術』、1927. 第八巻、5～8頁; 1928年、第一巻、5～7頁

1928年

- 116(38)「子どもの文化的発達異常」『欠陥学の諸問題』所収、1929年、第二巻(8)、106～107頁、[欠陥学研究所部門会議の補充報告、4月28日、モスクワ大学教育]、同じく、全集、B6т. ペダゴギカ 1983. 第5巻。326-327頁; 同じく、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ〈啓蒙〉出版。1995. 98頁
- 117(39)「行動主義」БМЭ、第三巻、483～486

- 頁
- 118(40)「病気の子ども」『教育学辞典』第二巻、396～397頁、同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 185-186頁、同じく、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 119頁
- 119(41)「意志説」БМЭ、第五巻、588～589頁
- 120(42)「意志とその不調」БМЭ、第五巻、590～600頁
- 121(43)「盲聾啞児の教育」『教育学辞典』第二巻、395～396頁；同じく、全集、B6т. 教育学。1983. 第5巻. 185頁. 盲聾啞児の教育；同じく、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 119頁
- 122(44)「演説」[教育職業技術学校における教授方法の問題についての会議] 4月10日、モスクワ地区の国立文書、13～15頁
- 123(45)「行動の文化的形式の発生」[講義速記録] ヴィゴツキー個人文書、28頁
- 124(46)「欠陥と補償」『教育学辞典』第二巻、391～392頁；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 181-182頁；ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 115頁
- 125(47)「児童学における道具主義的方法」『ソ連邦における児童学の基本的諸問題』所収、158～159頁
- 126(48)「会議の結論」《国民の教育》、第二巻、56～67頁；同じく、全集、B6т. 教育学、1983. 第5巻. 327-328頁；同じく、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 99-100頁（抜粋）
- 127(49)「障害者」『教育学辞典』第二巻、396頁；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 185頁；ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 119頁
- 128(50)「児童の性格の力動の問題について、児童学と教育」《教育関係者》、99～119頁；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 153-165頁；ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 101-112頁
- 129(51)「精神薄弱児の児童期の持続の問題について」『欠陥学の諸問題』所収、1929年、第二巻（8）111頁。[欠陥学研究所部門会議の補充報告、11月18日、モスクワ大学教育]；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 185頁；ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ〈啓蒙〉出版。1995. 119頁
- 130(52)「児童年齢における多言語の問題について」ヴィゴツキー・エリ・エス『教授過程における児童の知的発達』、M. ; JI. : 国立学習教育出版所、1935. 53-72頁；同じく、『年齢・教育心理学の撰文集』。モスクワ。モスクワ大学出版局、1980. 67-72頁（抜粋）、同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第3巻. 329-337頁（抜粋）
- 131(53)「発達心理学についての講義」ヴィゴツキー個人文書、54頁、[講義速記録、共産主義教育アカデミー] 内容：行動の発達、子どもの文化的操作の構造と機能など
- 132(54)「精神薄弱児の研究方法」全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 325-326頁；[第一回補習学校労働者会議への報告要旨]；同じく、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 114頁
- 133(55)「ソビエト教育学と外国の教育学との接点」『欠陥学の諸問題』第一巻、18～26頁
- 134(56)「B.M.ベヒテレフの思い出」《国民教育》No 2, 68～70頁
- 135(57)『学齢期の児童学』モスクワ大学教育学部、Б3О、281頁、題目No 1～8
- 136(58)「子どもの文化的発達の問題」《児童学》No1、58～77頁；同じく《モスクワ大学紀要》1991. 第4号. 5-19頁
- 137(59)「ソ連邦における心理科学」『ソ連邦の社会科学（1917～1927）』《教育関係者》

- 25～46頁
- 138(60)「聾啞児の教育と教授の心理学的基礎」『教育学辞典』第二巻、395頁；全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 184-185頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 118頁
- 139(61)「盲児の教育と教授の心理学的基礎」『教育学辞典』第二巻、394～395頁；同じく、全集B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 183-184頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 177-118頁
- 140(62)「欠陥児の教育の心理学的基礎」『教育学辞典』第二巻、392～393頁；同じく、全集B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 182頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 116頁
- 141(63)「困難な子どもの発達とその研究」『ソ連邦における児童学の基本的諸問題』132～136頁；同じ
- 142(64)「欠陥と異常を伴う子ども」『教育学辞典』第二巻、398頁；同じく全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 186-187頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 120頁
- 143(65)「欠陥児童の教育の社会-心理学的基礎」『教育学辞典』第二巻、393～394頁；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 1182-183頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 116-117頁
- 144(66)「欠陥の三つの基本的型」『教育学辞典』第二巻、392頁；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 181-182頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 115-116頁
- 145(67)「困難な児童期」[3月4日、講義速記録] ソ連邦教育科学アカデミー欠陥学研究所文書、9頁、原稿、；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 137-149頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 126-138頁
- 146(68)「精神薄弱児」『教育学辞典』第二巻、397～398頁；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 186頁；同じく、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 119-120頁
- 1929年
- 147(69)「異常な児童期についての報告発言」『欠陥学の諸問題』No 2(8)、108～112頁、同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 331-332頁（ダイジェスト）
- 148(70)「思考と言語の発生的起源」《自然科学とマルクス主義》No 1、106～133頁
- 149(71)「天才児」БМЭ、第六巻、612～613頁
- 150(72)「少数民族の児童学についての科学的-研究活動の計画の問題について」《児童学》No 3、367～377頁
- 151(73)「ケーラーの研究との関連で類人猿の知恵の問題について」《自然科学とマルクス主義》No 2、131～153頁、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 139-146頁
- 152 「人間の具体的心理学」《モスクワ大学紀要》1986. 第1号. 52-63頁
- 153(74)「若干の方法論的問題について」ソ連邦教育科学アカデミー個人文書51～52、73～74頁 [モスクワ大学教育科学研究所報告要旨]
- 154(75)「困難な子どもの領域における児童学的研究活動の計画の基本的命題」《児童学》No3、333～342頁、同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 188-195頁；同じく、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 139-146頁
- 155(76)「現代の欠陥学の基本的問題」《モスク

- ワ大学2 紀要》、第一巻、77～106頁、  
[欠陥学研究所部門会議の補充報告、11  
月18日、モスクワ大学教育]、同じく全  
集、B6т. Педагогика、1983. 第5巻. 6  
-33頁；同じく、ヴィゴツキー・エリ・  
エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓  
蒙〉出版。1995. 147-173頁
- 156(77)「正常児と異常児の文化的発達の歴史  
的概観」ヴィゴツキー個人文書、1929-  
1930. 原稿、書き言葉の前史、ヴィゴツ  
キー・エリ・エス『教授過程における児  
童の知的発達』、M.; JI.: 国立学習教育出  
版所、1935. 73-95頁（7章の原稿）、『年  
齢・教育心理学の撰文集』。モスクワ。モ  
スクワ大学出版局、1980. 72-81頁；子  
どもの人格と世界観の発達、『人格の心理  
学』テキスト、モスクワ大学出版局、  
1982. 161-165頁（16章の原稿）
- 157(78)「少年の児童学」モスクワ大学教育学  
部、B3O、172頁、題目、1～4、5～8、  
原稿、内容：序文、性の成熟。
- 158(79)『現代心理学の対象と方法』ヴィゴツキ  
ー編集、モスクワ大学教育学部、B3O 出  
版、191頁
- 159(80)「文化的年齢の問題」ヴィゴツキー個人  
文庫、18頁、[講義の速記録、2月15日]、
- 160(81)「児童期における能動的注意の発達」  
『マルクス主義教育学の諸問題、共産主義  
教育アカデミー紀要』所収、第一分冊、  
112～142頁、同じく、児童期における注  
意の高次の形式の発達、ヴィゴツキー・  
エリ・エス、心理学研究選集、ソ連邦科  
学教育科学アカデミー出版、1956. 389-  
426頁、同じく、注意についての選集、モ  
スクワ。モスクワ大学出版局、184-219  
頁
- 161(82) [書評] Д.О.ベレクレストヴァ、児童の  
創造性の研究にもとづいた学校の演劇活  
動、M.; JI.: 国立学習教育出版所. 1928、  
『学校における芸術』、No 8、29～31頁
- 162(83) [書評] Д.Н.カシユカロフ、現代の動物  
心理学の成果、『自然科学とマルクス主  
義』No 209～211頁、署名 JI.C.
- 163(84) [書評] シュテルン Cl. & W. 児童言語  
《自然科学とマルクス主義》. No 3. 185  
～192頁
- 164(85) [書評] リベス C.M.O. 教育学的働き掛  
けの程度について、『労働者の啓蒙』《児  
童学》No.4. 645～646
- 165(86)「移行年齢における興味の構造と労働少  
年の興味」『労働少年の児童学の諸問題』  
所収、モスクワ、教育学技術向上研究所  
出版、第四分冊、25～68頁
- 1930年
- 166(87)「ベキンケム Б.Р. 教師のための教育  
学的過程の研究」ヴィゴツキー編集、『教  
育関係者』、431頁、共同執筆
- 167(88)「感情の生物学的基礎」《すべてを知り  
たい》No 15～16、480～481頁
- 168(89)「ビューラー K. 子どもの精神発達」ヴ  
ィゴツキー編集、『教育関係者』、222頁
- 169(90)「唯物論入門」[教育科学研究所研究員  
論文集] 4月13日、ソ連邦教育科学アカ  
デミー科学文書、Ф4.Оп.1.Ед.хр.103. 81  
～82頁
- 170(91)「すぐれた記憶は偽れるか？」《すべて  
を知りたい》、No 24、700～703頁
- 171(92)『児童期における想像と創造（心理学的  
特徴）』、M.; JI.: 国立学習教育出版所。  
80頁、就学年齢における想像と創造、2  
版、モスクワ、啓蒙、1967. 93頁；3版  
1991. 93頁
- 172(93)『欠陥学の諸問題』ヴィゴツキー、ザン  
コフ他編集、No6、157
- 173(94)「序文」ビューラー『子どもの精神発達  
の概論』、『教育関係者』5～26頁、同じ  
く、全集、B6т. Педагогика、1982. 第  
1巻. 196-209頁；同じく、『年齢・教育  
心理学の撰文集』（テキスト）。モスクワ。  
モスクワ大学出版局、1992. 18-31頁
- 174(95)「すぐれた記憶」《すべてを知りたい》  
No 19、553～554頁
- 175 「批評における歪曲」ヴィゴツキー、エ  
リ・エス個人文書、1930. 3頁。原稿。
- 176(96)「心理学における道具的方法」ヴィゴツ

- キー、エリ・エス『高次の精神機能の発達』、モスクワ、ロシア・ソビエト連邦社会主義共和国科学アカデミー出版、[共産主義教育アカデミーの報告要旨]、ヴィゴツキー個人文書、原稿、同じく、全集、B6T. ペダゴギカ、1982. 第1巻. 103-108頁；
- 177(97)「聾啞児の言語発達と教育についての問題」全集、B6T. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 329-330頁。第二回全ロシア聾啞児と少年に携わる学校教育関係者の大会報告テーゼ；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 174-175頁（ソ連邦教育科学アカデミー欠陥学研究所文書2頁）
- 178(98)「ケューラー W. 類人猿の知恵の研究」ヴィゴツキー・エリ・エス編集、共産主義教育アカデミー出版（ヴィゴツキー編集、24(5～207)頁）
- 179(99)「移行年齢における興味の発達の問題」No 7～8, 63～81頁
- 180(100)「異常児と教育困難な子どもの文化的発達」『ソ連邦における精神神経学』所収、M.; JI.: 国立学習教育出版所、195～196頁、[第一回人間行動の研究会議、2月1日]；同じく、全集、B6T. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 330-331頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 175頁
- 181(101)「児童学的研究における新しいもの」《子どもの家》No 7, 22～27頁、[第三回児童保護についての全ロシア大会報告、5月]
- 182(102)「心理学的体系について」全集、B6T. ペダゴギカ、1982. 第1巻. 109-131頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 176-195頁（ヴィゴツキー個人文書、速記録）
- 183(103)「道具と記号」ヴィゴツキー個人文書、原稿；同じく、全集、B6T. ペダゴギカ、1984. 第6巻. 5-90頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 196-199頁、第1章と第3章の抜粋
- 184(104)「子どもの労働活動と知的発達の間に関連について」《児童学》No5～6, 588～596頁；同じく、《欠陥学》1976. 6号. 3-8頁；同じく『年齢・教育心理学の撰文集』モスクワ. モスクワ大学出版局、1992. 114-120頁
- 185(105)「動物と人間の行動」ヴィゴツキー、エリ・エス『高次の精神機能の発達』、モスクワ、ロシア・ソビエト連邦社会主義共和国科学アカデミー出版、397-454頁
- 186(106)「序文」ベキンケム B.P. 教師のための教育学的過程の研究、《教育関係者》5～21頁
- 187(107)「序文」『ケューラー類人猿の知恵の研究』共産主義教育アカデミー出版、1-29頁；同じく、全集、B6T. ペダゴギカ、1982. 第1巻. 210-237頁
- 188(108)「精神技術学的研究の体系における高次知的機能の問題」《労働の精神技術学と精神生理学》、第三巻、No 5, 374～38、4頁；同じく、『労働のソビエト心理学の歴史』、モスクワ大学出版局、1980. 50-58頁
- 189(109)「心理、意識と無意識」『一般心理学の諸要素』所収、BO3 出版、第四分冊、48～61頁；同じく、全集、B6T. ペダゴギカ、1982. 第1巻. 132-148頁
- 190 「精神技術学と児童学」社会・教育心理学科学研究所文書、ソ連邦教育科学アカデミー、Ф.82.Оп.1.Ед.хр.3.23-57. 共産主義教育アカデミー部門会議報告、1930. 11.21. 報告に基づいた問題への回答、59-71頁；同じく、精神技術学と労働の精神生理学 1931. No 2-3. 173-184頁ダイジェスト
- 191(110)「児童期における行動の高次の形態の発達」『ソ連邦における精神神経科学』M.; JI.: 国立医学出版所、138～139頁（[第一回人間行動の研究大会報告要旨、

- 1月28日])
- 192(111)「児童期における意識の発達」ヴィゴツキー個人文書、23頁、速記録
- 193(112)「睡眠と夢」『一般心理学の諸要素』BO3出版、モスクワ大学教育学部、62～75頁
- 194(113)「人間の社会主義的改造」ВАРНITCO. 1930. No.9-10. 36-44頁(『現代心理学の基本的な傾向』所収、84～125頁、共同執筆)
- 195(114)「構造心理学」ヴィゴツキー、ゲレルシュテイン他編集『現代心理学の基本的な諸潮流』M.;JI.:国立出版所、84～125頁;同じく、2版、モスクワ大学出版局、1972. 47頁
- 196(115)「直観」ヴィゴツキー、ゲレルシュテイン他編集『現代心理学の基本的な傾向』M.;JI.:国立出版所、178～205頁;同じく『感覚と知覚選集』モスクワ、モスクワ大学出版局、1975. 275-281. ダイジェスト
- 197(116)「行動の高次過程の実験的研究」『ソ連邦における精神神経科学』M.;JI.:国立医学出版所、70-71頁[第一回人間行動の研究大会報告要旨、1月]
- 198(117)『行動の歴史についての試論(サル、未開人、子ども)』M.;JI.:国立出版所、232頁、ルリヤと共著;同じく、モスクワ、ペダゴギカプレス、1993. 223頁
- 1931年
- 199(118)「ビューラー Ch. 他、出生一年の子どもの社会・心理学的研究」ヴィゴツキー、ルリヤ編集、M.;JI.:国立医学出版所234頁
- 200(119)「演説」ソ連邦教育科学アカデミー一般・教育心理学研究所文書、Φ.82. Он.1.Ед.хр. II. 5-15頁、[反応学討論資料]、校正ヴィゴツキー、エリ・エス
- 201(120)「困難な子どもの発達診断と児童学的治療」モスクワ:実験欠陥学研究所出版、78頁;同じく、『精神病理学撰文集』モスクワ大学出版局、1981. 66-80頁、抜粋;同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 257-321頁;同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ〈啓蒙〉出版1995. 200-263頁
- 202(121)『高次精神機能の発達の歴史』ヴィゴツキー、エリ・エス『高次の精神機能の発達』、モスクワ、ロシア・ソビエト連邦社会主義共和国科学アカデミー出版、1960. 13～223頁;同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第3巻. 5-328頁;同じく、ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ:〈啓蒙〉出版。1995. 264-284頁、抜粋
- 203(122)「知的遅滞児の発達における補償過程の問題について」全集、B6т. ペダゴギカ1983. 第5巻. 115-136頁、速記録、特殊学校の労働者の会議への報告、レーニングラード、1931. 5. 23;同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ:〈啓蒙〉出版1995. 285-305頁
- 204(123)「児童学とその隣接科学の問題について」《児童学》№3 52～58頁;児童学とその隣接科学、児童学と心理学、『児童学』№7-8, 12-22頁;最後は、以下の題目で、心理学と児童学の問題について、『心理学』第4巻、1号. 78-100頁
- 205(124)「異常児の発達要因としての集団」『欠陥学の諸問題』№1～2. 8～17頁, №3, 3～18頁;全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 196-218頁;同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ:〈啓蒙〉出版 1995. . 306-327頁;聾者の言葉の発達について(「異常児の発達要因としての集団」論文から)『欠陥学の諸問題』1994. №4. 88-90頁、
- 206(125)「思考」БМЭ、第十九巻、414～426頁
- 207(126)『少年期の児童学』M.;JI.:BO3出版、モスクワ大学教育学部、504頁、原稿として、『知識』№9-16. 部分、少年の心理学、移行期の児童学の社会的諸問題、結論;以下の題目での抜粋、人格の

- ダイナミックスと構造、『年齢・教育心理学の撰文集』モスクワ、モスクワ大学出版局、1980. 138-142頁、以下の題目での抜粋：少年の人格のダイナミックスと構造、『年齢心理学についての撰文集』国際教育アカデミー、1994. 211-215頁；個々の章、同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1984. 第4巻. 5-242頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版1995. 328-356頁、抜粋
- 208(127)「総合技術教育の問題との関連で子どもの発達における実践的活動と思考」ヴィゴツキー個人文書、4頁、[精神技術学会議報告要旨、5月]
- 209(128)「序文」レオンチェフ記憶の発達、M.; JI.: 国立学習教育出版所、6～13頁；全集、B6т. ペダゴギカ、1982. 第1巻. 149-155頁
- 210(129)「序文」ツペイフェリ聾啞児の行動の特色と教育の概説、M.; JI.: 国立学習教育出版所、3～5頁；同じく、全集B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 219-221頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版. 1995. 357-359頁、シャバとの共同執筆、同じく、レオンチェフ、ア・ア、『エリ・エス・ヴィゴツキー』モスクワ：〈啓蒙〉出版 1995. 144-152頁、抜粋、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版、1995. 360-389頁、抜粋
- 211(130)『心理学辞典』M.; JI.: 国立学習教育出版所、206頁、「ヴァルとの関連で子どもの発達における実践的活動と思考」ヴィゴツキー個人文書、4頁、[精神技術学会議報告要旨、5月]
- 1932年
- 212(132)「俳優の創造性の心理学の問題について」ヤコブソン П.М.『俳優の演劇的感性の心理学』所収、M.; JI.: 国立出版所、197～211頁；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1984. 第6巻. 319-328頁
- 213(133)「精神薄弱児の心理学の問題について」《ソビエト神経病理学、精神医学、精神衛生学》第一巻、八分冊、352～364頁；同じく、以下の題目で：精神薄弱児における概念の障害、ヴィゴツキー、エリ・エス、心理学研究選集、ソ連邦科学教育科学アカデミー出版、1956. 481-496頁
- 214(134)「精神薄弱児の心理学の問題について」『精神薄弱児の現代的諸問題』所収、M.; 国立医学出版所、19～28頁、[精神薄弱児の理論と実践の問題についての会議報告、7月、No.213の論文とは異なる]；『精神病理学の撰文集』モスクワ、モスクワ大学出版局、1981.60-65頁
- 215(135)「心理学講義」ヴィゴツキー、エリ・エス『高次の精神機能の発達』、モスクワ、ロシア・ソビエト連邦社会主義共和国科学アカデミー出版、1960. 235-363頁；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1982. 第2巻. 363-465頁、内容：1. 児童期における知覚とその発達、2. 児童期における記憶とその発達；『一般心理学の撰文集、記憶の心理学』モスクワ、モスクワ大学出版局、1979. 155-162頁、3. 児童期における思考とその発達、4. 児童期における情緒とその発達；『心理学』1959. No.3. 125-134頁、5. 児童期における想像とその発達；『心理学の撰文集』モスクワ、啓蒙、1987. 320-324頁；同じく、『年齢心理学の撰文集』モスクワ、国際教育アカデミー、1994. 26-32頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版. 1995. 390-392頁、抜粋、6. 児童期における意志とその発達（[レーニングラード教育大学における講義速記、3月～4月]レーニングラード教育大学文書）
- 216(136)『幼児期』ヴィゴツキー個人文書、78頁、原稿；同じく、ヴィゴツキー個人文書、19頁、1932. 11. 21. 講義の速記；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1984. 第4巻. 269-317頁

- 217(137)「序文」グラチェヴァ E.K.『重度遅滞児の教育と教授』M.; JI.: 国立学習教育出版所、3～10頁; 同じく『欠陥学』1969. №183-87頁; 同じく、全集、B6T. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 222-230頁; 同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ:〈啓蒙〉出版。1995. 393-401頁
- 218(138)「序文」レオンチェフ《記憶の発達》11頁、抜き刷り
- 219(139)「アーノルド=ゲゼルの研究における子どもの発達の問題、批判的概説」ゲゼル『早期年齢の児童学』M.; JI.: 国立学習教育出版所、3～14頁
- 220(140)「ジャン=ピアジェの学説における子どもの言語と思考の問題、批判的研究」ピアジェ『子どもの言語と思考』M.; JI.: 国立学習教育出版所、3～54頁; 同じく、ピアジェ『子どもの言語と思考』ペダゴギカ・プレス、1994. 473-524
- 221(141)「早期児童期」全集、B6T. ペダゴギカ、1984. 第4巻. 340-367頁、[レーニンград教育大学における講義速記、12月] (レーニンград教育大学文書、50頁)
- 222(142)「心理学における現代的潮流」ヴィゴツキー、エリ・エス『高次の精神機能の発達』、モスクワ、ロシア・ソビエト連邦社会主義共和国科学アカデミー出版、1960. 458-481頁 ([共産主義アカデミー会議報告、6月26日])
- 1933年
- 223(143)「年齢心理学の入門的講義」速記録、レーニンград教育大学文書、34頁、子どもの芸術教育の中央会館、1933. 12. 19
- 224(144)「教授=学習との関連で就学児の知的発達の力動」ヴィゴツキー、エリ・エス『教授過程における児童の知的発達』M.; JI.: 国立出版所、1935. 33-52. [速記録、欠陥学部門会議報告、名称ブプノヴァ教育研究所、12月23日]; ヴィゴツキー、エリ・エス『教育心理学』モスクワ; ペダゴギカ、1991. 391-410
- 225(145)「就学前児期」ヴィゴツキー個人文書、15頁、[レーニンград教育大学における講義速記、12月13～14日]
- 226(146)「子どもの精神発達における遊びとその役割」《心理学の諸問題》1966. №6. 62-76、[レーニンград教育大学における講義速記]
- 227(147)「正常児と異常児の知的発達の力動の問題について」ヴィゴツキー個人文書、[速記録、名称ブプノヴァ教育大学講義、12月23日]
- 228(148)「出生一年目の危機」全集、B6T. ペダゴギカ、1984. 第4巻. 318-339頁、[レーニンград教育大学における講義速記録、12月21日] (レーニンград教育大学文書、37頁)
- 229(149)「三歳児の危機」全集、B6T. ペダゴギカ、1984. 第4巻. 368-375頁、[レーニンград教育大学における講義速記録、4月] (レーニンград教育大学文書、11頁)
- 230(150)「七歳の危機」全集、B6T. ペダゴギカ、1984. 第4巻. 376-385頁、[レーニンград教育大学における講義速記録、4月] (レーニンград教育大学文書、16頁)
- 231(151)「危機の年齢」[レーニンград教育大学における講義速記録、4月] レーニンград教育大学文書、15頁、原稿
- 232(152)「移行年齢の否定的な相」[レーニンград教育大学における講義速記録、4月] レーニンград教育大学文書、1頁
- 233(153)「就学児の学習活動の研究について」ヴィゴツキー個人文書、[レーニンград教育大学における講義速記録、1月31日]
- 234(154)「教育過程の児童学的的分析について」ヴィゴツキー、エリ・エス『教授過程における児童の知的発達』M.; JI.: 国立出版所、1935. 116-134頁、[速記録、実験

- 的欠陥学研究所報告、1933年3月17日]；ヴィゴツキー、エリ・エス『教育心理学』モスクワ；ペダゴギカ、1991. 430-449
- 235(155)「移行年齢について」[レーニングラード教育大学における講義速記録、6月25日]レーニングラード教育大学文書、19頁
- 236(156)「就学前期の児童学」[レーニングラード教育大学における講義速記録、1月31日、ヴィゴツキーによる校正]レーニングラード教育大学文書、16頁
- 237(157)「序文」ザンコフ他、『学業における困難な子ども』、M.；Л.：国立学習教育出版所、3～4頁
- 238(158)「年齢の問題、遊び」全集、B6т. ペダゴギカ、1984. 第4巻. 244-268頁[レーニングラード教育大学における講義速記録、最終講義、3月23日、ヴィゴツキーによる校正]レーニングラード教育大学文書、39頁
- 239(159)「発達の問題（絶対的成果と相対的成果）」[レーニングラード教育大学における講義速記録、11月27日、]レーニングラード教育大学文書、17頁
- 240(160)「意識の問題」『文法の心理学』モスクワ、モスクワ大学、1968. 178～196頁[ルリヤの報告へのヴィゴツキーの発言、12月5日と9日]；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1982. 第1巻. 156-167頁
- 241(161)「就学年齢における生活概念と科学的概念の発達」ヴィゴツキー、エリ・エス『教授過程における児童の知的発達』M.；Л.：国立出版所、1935. 96-115頁[速記録ソビエト・レーニングラード児童学研究所科学的方法会議、5月20日]；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『教育心理学』モスクワ；ペダゴギカ、1991. 410-430
- 242(175)「ピック病における痴呆」ヴィゴツキー個人文書、4頁、原稿；ヴィゴツキー・エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ；〈啓蒙〉出版。1995. 402-403頁
- 243 「講義についてのテーゼ（就学年齢の児童学について）」デ・ヴェ・エリコニンの個人文書（1933？）原稿
- 244(162)『情動の学説、歴史的-心理学的研究』ヴィゴツキー個人文書、500頁、原稿、モノグラフは、『スピノザ』《心理学概論、情動の問題》という題目がついていた；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1986. 第4巻. 91-318頁、現代心理学に照らしての情動の学説、『哲学の諸問題』1970. No.6. 119-130頁、主要なモノグラフ、20世紀初頭の外国の心理学における情動の本姓の理解における二つの傾向、『心理学の諸問題』1968. No.2. 149-159モノグラフの抜粋
- 1934年
- 245(163)「ピック病における痴呆の問題について」《ソビエト神経病理学、精神医学、精神衛生学》、第三巻、第六分冊、97～136頁、ビルンバウ、サムーヒンとの共同執筆；『精神病理学撰文集』モスクワ、モスクワ大学出版局、1981. 114-149. ダイジェスト
- 246(164)「就学年齢における科学的概念の発達の問題について」シイフ Ж.И.『就学児の科学的概念の発達』所収、M.；Л.：国立学習教育出版所、3～17頁
- 247(165)「幼児期と早期年齢」[レーニングラード教育大学における講義速記録、2月23日]レーニングラード教育大学文書、24頁
- 248(166)『思考と言語』M.；Л.：国立 Соцэк 出版所、323頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス、心理学研究選集、ソ連邦科学教育科学アカデミー出版、1956. 39-386頁；同じく、全集、B6т. ペダゴギカ、1982. 第2巻. 5-361頁；Лабири нт、1996. 362頁、思想と言葉、『科学と技術』1977. No.6. 6-9頁（ラトヴィア語で、29-33頁）、7章：1、2、4、5、7章、『一般心理学撰文集、思考の心理学』モスクワ、モスクワ大学、1981. 153-182、194

- 203、ダイジェスト
- 249(167)「就学児の思考」[レーニングラード教育大学における講義速記録、5月3日]レーニングラード教育大学文書、14頁
- 250(168)『児童学の基礎』[速記録、第二モスクワ医学研究所講義]、211頁；レーニングラード教育大学文書、1935. 133頁
- 251(169)「移行年齢」[レーニングラード教育大学における講義速記録、3月25日]レーニングラード教育大学文書、29頁
- 252(170)『年齢の問題』、ヴィゴツキー個人文書、95頁、原稿；児童の発達の年齢区分の問題《心理学の諸問題》1972. No. 2. 114-123頁、抜粋
- 252(170)『年齢の問題』、ヴィゴツキー個人文書、95頁、原稿；児童の発達の年齢区分の問題《心理学の諸問題》1972. No. 2. 114-123頁、抜粋『児童心理学の撰文集』モスクワ、実際的心里学研究所、1996. 4-19頁
- 253(171)「就学年齢における教授と知的発達の問題」ヴィゴツキー『教授過程における子どもの知的発達』所収、M.; JI: 国立学習教育出版所、1935年、3～19頁；『心理学撰文集』モスクワ、〈啓蒙〉出版、1987. 377-383頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『教育心理学』モスクワ；ペダゴギカ、1991. 374-390
- 254(172)「構造心理学における発達の問題」コフカ K. 『心理発達の基礎』、IX～LVI頁；同じく、全集、B6r. ペダゴギカ、1982. 第1巻. 238-290頁
- 255(173)「高次精神機能の発達と崩壊の問題」ヴィゴツキー・エリ・エス『高次の精神機能の発達』、モスクワ、ロシア・ソビエト連邦社会主義共和国科学アカデミー出版、1960. 364-383頁 [実験医学研究所会議報告、4月28日、ヴィゴツキー最後の報告、一ヶ月半後に没した]；ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ〈啓蒙〉出版。1995. 404-418頁
- 256(174)「心理学と局在の学説」[第一回ウクライナ精神神経学会議提出報告要旨、6月]『第一回 全ウクライナ精神病理学と精神医学会議、報告要旨』所収、ハリコフ、34～41頁；ヴィゴツキー、エリ・エス『高次の精神機能の発達』、モスクワ、ロシア・ソビエト連邦社会主義共和国科学アカデミー出版、1960. 384-396頁；同じく、全集、B6r. ペダゴギカ、1982. 第1巻. 168-174頁；ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 419-425頁
- 257(176)「精神神経学におけるファシズム」M.; JI: 国立生物医学出版所、28頁、ギヤロフスキーとの共同執筆
- 258(177)「就学年齢」第一章、Д.В. エリコニン個人文書42頁、原稿
- 259(178)「就学年齢」[レーニングラード教育大学における講義速記録、2月23日]レーニングラード教育大学文書、61頁、講義の続き、[レーニングラード教育大学における講義速記録、3月10日]レーニングラード教育大学文書、25頁
- 260(179)「複合結合法による新しい言語反射の教育の実験的研究」ヴィゴツキー個人文書、原稿
- 1935年
- 261(180)「就学前年齢における教授＝学習と発達」ヴィゴツキー、エリ・エス『教授過程における児童の知的発達』M.; JI: 国立学習教育出版所、20～32頁、[速記録、全ロシア就学前教育会議報告]；《家族と学校》1969. No.12. 14-16頁；同じく、『ソビエト就学前教育の歴史』撰文集、〈啓蒙〉出版、1980. 241-245頁、ダイジェスト
- 262(181)「知的遅滞の問題」『知的遅滞児』、7～34頁；ヴィゴツキー、エリ・エス、心理学研究選集、ソ連邦科学教育科学アカデミー出版、1956. 453-480頁；『精神病理学撰文集』モスクワ、モスクワ大学出版局、1981. 150-157ダイジェスト；同じく、全集、B6r. ペダゴギカ1983. 第5巻. 231-256頁；同じく、ヴィゴツキ

一、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ〈啓蒙〉出版。1995. 426-450頁  
263(182)『知的遅滞児』ヴィゴツキー編集、M. : 国立学習教育出版所、176頁

[初期の作品]

- 264 「欠陥学と異常児の発達と教育の学説」全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 166-173頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 451-458頁
- 265 「脚注（読者者の手帳から）」ヴィゴツキー、エリ・エス個人文書、11部、9頁、原稿
- 266 「ヴィゴツキー、エリ・エスの手帳から」《モスクワ大学紀要、心理学》1977. No. 2. 89-95. 内容：道具的方法、意志の問題について、大脳における精神機能の局在化について、心理学と生理学など
- 267 「ヴィゴツキー、エリ・エスの手帳から」《モスクワ大学紀要、心理学》1982. No. 1. 60-67. 内容：書き言葉について、文法の問題、精神生理学的問題、局在化についてなど
- 268 「児童年齢の精神薄弱の心理学について（報告テーゼ）」ヴィゴツキー、エリ・エス個人文書1頁、原稿
- 269 「Moral insanity」全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 150-152頁；同じく、ヴィゴツキー、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 459-461頁
- 270 「知的遅れと身体障害児との作業の基礎」全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 181-187頁
- 271(183)『青年期の児童学、少年の行動の特色』モスクワ、Б30、モスクワ大学、6～9課、106頁
- 272(184)「子どもの文化的発達の問題」ヴィゴツキー個人文書、81頁、原稿、No.136の論文と異なる
- 273(185)「盲児」全集、B6т. ペダゴギカ、1983. 第5巻. 86-100頁；同じく、ヴィゴツキ

- 一、エリ・エス『欠陥学の諸問題』モスクワ：〈啓蒙〉出版。1995. 462-475頁
- 274 諸テーゼ、ヴィゴツキー個人文書、3頁、原稿
- 275(186)「困難な児童期」モスクワ、Б30、モスクワ大学教育学部、45頁、No.145の論文と異なる。

エリ・エス・ヴィゴツキーの手紙

- 1 ポショヴィチ・エリ・イ、ザポロジェッツ・ア・ベ、レヴィナ・エル・イエ、モロゾフ・エヌ・ゲ、レヴィナ・エヌ・エス、“Пятиликому Козьме Пруткову”, 1929.4.15、モスクワ大学紀要、シリーズ14、1986. No.4. 61頁；同じく、レビティン・カ・イエ、『人格はうまれつきでない』モスクワ：ナウカ、1990. 204～205.
- 2 ヴァグネル・エム・ア、1934、手紙一通 // エム・イエ・サルトウイコーバーシェドリナ記念国立文書図書館稀少文書部門
- 3 ヴァグネル・ヴェ・ア宛、1934、手紙33通 // エム・イエ・サルトウイコーバーシェドリナ記念国立文書図書館稀少文書部門
- 4 ゴルンフェリダ・ア・ゲ、1919 手紙一通 // エム・イエ・サルトウイコーバーシェドリナ記念国立文書図書館稀少文書部門
- 5 レビノナ・エル・イエ、1931、手紙一通 // 家族文書、エル・イエ・レビノナ；同じく、欠陥学. 1984. No5、84頁（断片）；同じく、『知は力なり』1990. No7. 94頁（1931.6.13付の手紙）
- 6 レオンチエフ・ア・エヌ宛、1929～1933、手紙七通 // ア・エヌ・レオンチエフの家族文書、同じく、『知は力なり』、1990. No7, 96頁（1933.8.2付の手紙）
- 7 ルリア・ア・エル、1926～1933、手紙14通、ア・エル・ルリア家族文書、同じく、『知は力なり』、1990. No7, 95頁（1932.8.17付の手紙、ヤルツェボ）
- 8 モロゾフ・エヌ・ゲ宛、1930、手紙3通 // エヌ・ゲ・モロゾフ家族文書；同じく、『欠陥学』1984. No5. 84～85頁（1930.8.19付の手紙断片）、同じく、『知は力なり』1990. No7. 93頁（1930.7.29付の手紙、タイニンスカヤ）

- 9 サハロフ・ゲー・イ、1928、手紙一通、// エリ・エス・ヴィゴツキーの家族文書（コピー）
- 10 サハロバ・エリ・エス宛、1926年、手紙一通 // エリ・エス・ヴィゴツキー家族文書
- 11 シェルビナ・ア・エム宛、1924～1934年、手紙9通 // 『欠陥学』1992. No1.6～8頁
- 12 シェルビナ・ア・ペ宛、手紙2通 // 『欠陥学』1992. No1.6～8頁
- 13 エリコニン・デ・ベ宛、1932～1933、手紙5、// デ・ベ・エリコニンの家族文書

### エリ・エス・ヴィゴツキー著作の外国語訳

#### 1925年

- 1、The principles of social education of deaf and dumb children in Russia // Intern. conference on the education of the deaf. L., 1925. P. 227-237  
(ロシアにおける聾啞の子どもの社会的教育の原理)

#### 1929年

- 2、Die genetischen Wurzeln des Sprechens und Denkens // Unter dem Banner des Marxismus. Berlin, 1929. N 3. S. 450-469; N 4. S. 607-623.  
(ことばと思考の発生的起源)
- 3、The problem of the cultural development of the child // Genetic psychology. Massachusetts, 1929. V. 36. N 3. P. 415-434.  
(子どもの文化的発達の問題)

#### 1930年

- 4、El metodo de investigacion reflexologica y psicologica. Madrid, 1930; Idem// Infancia aprendizaje. 1984. N 27-28. P. 87-105.  
(反射学的研究と心理学的研究の方法)
- 5、El problème des fonctions intellectuelles supérieures dans le système des recherches psychotechniques // Anals d'orientacio professional. 1930. P. 323-341. (精神技術学的研究のシステムにおける高次精神機能の問題)
- 6、With Luria A. The function and the fate of egocentric speech // Proceedings of the 19

Intern. Congr. of Psychology (New Haven, 1929).

Princeton: Psychol. Rev. Co, 1930. P. 464-465.  
(ルリヤ共著 自己中心性言語の機能と運命)

#### 1934年

- 7、Thought in schizophrenia // Archives of Neurology and Psychiatry. N.Y., 1934. V. 31. N 5. P. 1063-1077.  
(精神分裂病における思考)

#### 1939年

- 8、Thought and speech // Psychiatry. N.Y., 1939. V. 2. P. 29-54; Idem // A book of readings. N.Y., 1961. P. 509-537.  
(『思考と言語（ことば）』の第七章「思想と言葉」)

#### 1962年

- 9、思考と言語 東京、明治図書 1962、2巻
- 10、Thought and language. N.Y.; L.; Wiley, 1962. XXI. 168 p.; Idem. 2 print. Cambridge; Mass: M.I.T. Press, 1964. XXI. 168 p.; Idem. 1965. XXI. 168 p.; Idem. 1966. XXI. 168 p.; Idem. 1967. XXI. 168 p.; Idem. 1979. XXI. 168 p.; Idem. 1986. 287 p. (Translation newly revised and edited by Alex Kozulin) ; Idem. 1988. 287 p.  
(思考とことば)

#### 1964年

- 11、Denken und Sprechen. Berlin: Akademie-Verl., 1964. VIII. 324 S.; Idem. Frankfurt/M.: S. Fischer, 1965. XXI. 379 S.; Idem. 1969. 379 S.; Idem. 1971. 379 S.; Idem. 1972. 379 S.; Idem. 1974. 379 S.; Idem. 1977. 379 S. (『思考と言語（ことば）』)
- 12、精神発達論 東京 明治図書出版 1964年 78頁

#### 1965年

- 13、Psychology and localization of functions // Neuropsychologia. Oxford; L.; N.Y.; P., 1965. V.

3. N 4. P. 381-386.  
 (『心理学と精神発達の機能の局在論についての学説』)  
 1966年  
 14、Development of the higher mental functions // Psychol. research in the USSR. Moscow: Progress Publishing, 1966. V. 1. P. 11-46.  
 (『高次精神機能の発達』(断片))  
 15、Pensiere e linguaggio. Firenze: Giunti Barbera, 1966. 232 p.  
 (『思考と言語 (ことば)』)  
 1967年  
 16、Gondolkodás es beszéd. Budapest: Akadémiai kiado, 1967. 406 s.; Idem. Budapest: Akadémiai kiado, 1971. 406 s.  
 (『思考と言語 (ことば)』)  
 17、Play and its role in the mental development of the child // Sov. Psychol. N.Y., 1967. V. 3.  
 (子どもの精神発達における遊びとその役割)  
 1968年  
 18、Művészet pszichológia. Budapest: Kossuth Kiado, 1968. 470 s.  
 (『芸術心理学』)  
 1969年  
 19、Apprendimento e sviluppo intellettuale nell'età scolastica // Vygotsky, Lurija, Leontjev. Psicologia e pedagogia. Roma: Editory Riuniti, 1969. P.25- 40; Idem // Lo sviluppo psichico del bambino. Roma: Editory Riuniti, 1973. P. 126-146; Idem // Storia dello sviluppo delle funzioni psichiche superiori. Firenze: Giunti, 1974. P. 280-293; Idem. Roma: Editory Riuniti, 1974. P. 25-40.  
 (就学年齢における教授と知的発達の問題)  
 1970年  
 20、ハムレット 東京：国文社 1970年 321頁  
 21、精神発達の理論 東京 明治図書 1970年 243頁  
 1971年  
 22、A magasabb pszichikus funkciok fejlödese. Budapest: Gondolat kiado, 1971. 447 s.  
 (高次の精神機能の発達)  
 23、芸術心理学 東京 明治図書出版  
 24、Mysleni a rec. Praha: SPN, 1971. 295 s.; Idem. Praha: SPN, 1977. 295 s.  
 (『思考と言語 (ことば)』)  
 25、Opere psihologice alese (1) . Bucuresti: Edit. didaktica si pedagogica, 1971. 364 s  
 26、Tænking og sprog. København: Hans Reitzel, 1971. V. 1. 208 p.; Idem // København: Hans Reitzel, 1976. 207 p.  
 (『思考と言語 (ことば)』の第一章と第五章)  
 27、The psychology of art. Cambridge; Massachusetts; L.: M.I.T. Press, 1971. XI. 305 p.; Idem. 1978. 305 p.  
 (『芸術心理学』)  
 28、Wybrane prace psychologiczne. Warszawa: Panstwowa wydawnictwo naukowe, 1971. 549 s.  
 (心理学的研究の著作集)  
 1972年  
 29、子どもの創造力と想像 東京 新読書社 184頁  
 30、La tragedia di Amleto. Roma: Edit. Riuniti, 1972. 231 p.; Idem. 1973. 231 p.  
 (ハムレットの悲劇)  
 31、Opere psihologice alese (2) . Bucuresti: Edit. didaktica si pedagogica, 1972. 313 s.  
 (『思考と言語 (ことば)』)  
 32、Psicologia del arte. Barcelona: Bar-ral, 1972. 526 p.  
 (『芸術心理学』)  
 33、Psicologia dell'arte. Roma: Edit. Riuniti, 1972. 387 p.; Idem. 1976. 387 p.  
 (『芸術心理学』)  
 34、Spinoza's theory of emotions in light of contemporary psychoneurology // Sov. studies in philosophy. N.Y., 1972. V. 10. P. 362-382.

(情動の学説からの抜粋)

1973年

- 35、I problema dell'apprendimento e dello sviluppo intellettuale nell'eta scolastica // Lo sviluppo psichico del bambino. Roma: Edit. Riuniti, 1973. P. 144-164; Idem // Storia dello sviluppo delle funzioni psichiche superiori. Firenze: Giunti, 1974. P. 294-309.

(就学年齢における教授と知的発達の問題)

- 36、Immaginazione e creatività nell'età infantile. Roma: Edit. Riuniti, 1973. 140 p.; Idem. 1980. 140 p.

(『児童期における創造力と想像』)

- 37、La disgregazione dei concetti nella schizofrenia // Lo sviluppo psichico del bambino. Roma: Edit. Riuniti, 1973. P. 208-232; Idem // Storia dello sviluppo delle funzioni psichiche superiori. Firenze: Giunti, 1974. P. 234-250.

(『精神分裂症における概念の破壊』)

- 38、Lo sviluppo delle forme superiori dell'attenzione nell'eta infantile // Lo sviluppo psichico del bambino. Roma: Edit. Riuniti, 1973. P. 67-125; Idem. 1977. (『児童期における注意の高次の形式の発達』)

- 39、Lo sviluppo psichico del bambino. Roma: Paideia, 1973. 232 p.; Idem. Roma: Paideia, 1975. 232 p.; Idem. Roma: Edit. Riuniti, 1977. 232 p.

(『子どもの精神発達の問題』)

- 40、Psihologia artei. Bucuresti: Univers, 1973. 399 s.

(『芸術心理学』)

1974年

- 41、Il metodo instrumentale in psicologia // Storia dello sviluppo delle funzioni psichiche superiori. Firenze: Giunti, 1974. P. 227-233.

(『心理学における道具主義的方法』)

- 42、Storia dello sviluppo delle funzioni psichiche superiori. Firenze: Giunti Barbera, 1974. 335 p.

(『高次精神機能の発達の歴史』)

- 43、Tænking og sprog. København: Hans Reitzel, 1974. V. 2. 244 p.

(『思考と言語 (ことば)』の第一六章と第七章)

1975年

- 44、子どもの知的発達と教育 東京 明治図書出版 1975年 217頁

1976年

- 45、Correnti contemporanee della psicologia // La psicologia sovietica 1917-1936. Roma: Edit. Riuniti, 1976. P. 122-142.

- 46、Die Psychologie der Kunst. Dresden: Verl. der Kunst, 1976. 351 S.

(『芸術心理学』)

- 47、I problema della periodizzazione dello sviluppo infantile // La psicologia sovietica 1917-1936. Roma: Edit. Riuniti, 1976. P. 315-329.

(『児童の発達の年齢的時代区分の問題』)

- 48、Il problema dello sviluppo culturale del bambino // La psicologia sovietica 1917-1936. Roma: Edit. Riuniti, 1976. P. 295-314.

(『児童期における文化的発達の問題』)

- 49、Il problema dello sviluppo e della disintegrazione delle funzioni psichiche superiori // La psicologia sovietica 1917-1936. Roma: Edit. Riuniti, 1976. P. 330-347.

(『高次精神機能の発達と崩壊の問題』)

- 50、児童心理学講義 東京 明治図書出版 1976年 351頁

1977年

- 51、Misljenje i govar. Beograd: Nolit, 1977. 398 s.

(『思考と言語 (ことば)』)

- 52、Pensamiento y Lenguaje. Buenos Aires: La Pléyade, 1977.

(『心理学研究選集』)

- 53、Vyvoj vyssich psychickykh funkei. Praha: SPN, 1977. 363 s.

(『高次精神機能の発達』)

1978年

- 54、Mind in society. The development of higher psychological processes. Cambridge; Massachusetts; L.: Harvard Univ. Press, 1978. 159 p.; Idem // Second printing. 1979. 159 p. Basic theory and data 1) Tool and symbol in child development; 2) The development of perception and attention; 3) Mastery of memory and thinking; 4) Internalization of higher psychological functions; 5) Problems of method; Educational implications; 6) Interaction between learning and development; 7) The role of play in development; 8) The prehistory of written language.

1979年

- 55、El desarrollo de las funciones psíquicas superiores. Barcelona: Critica, 1979.  
 (『高次精神機能の発達』)
- 56、Il giuoco e la sua funzione nello sviluppo psichico del bambino // Riforma Della scuola. 1979. N 7. P. 41-50.  
 (『子どもの精神発達におけるあそびとその役割』)

1980年

- 57、Das Spiel und seine Bedeutung in der psychologischen Entwicklung des Kindes // Psychologie des Spiels ( D. El'konin ) . Berlin, 1980.  
 (『子どもの精神発達におけるあそびとその役割』)
- 58、Il processo cogintivo. Torino: Boringhieri, 1980.  
 (『認識の発達』)

1981年

- 59、sikhologia iskusstva. Ha Noi: Khoa Hoc Xa Hoi, 1981. 523 p.  
 (『芸術心理学』)
- 60、Psychologie umeni. Praha: Literarne-vedna rada, 1981. 523 s.  
 (『芸術心理学』)

- 61、The development of higher forms of attention in childhood // The concept of activity in Soviet psychology. Armonk, NY: Sharpe, P. 189- 240.

(『児童年齢の注意の高次の形式の発達』)

- 62、The genesis of higher mental functions // The concept of activity in Soviet psychology. Armonk, NY: Sharpe, 1981. P. 144-181.

(『高次精神機能の発生』)

1882年

- 63、Ajattelu ja kieli. Espoo: Weilin-Goos, 1982. 270 p.

(『思考と言語 (ことば)』)

- 64、Om barnets psykiske udvikling: In artikel-samling. København: Busck, 1982. 244 p.

(『子どもの発達の心理学の諸問題、著作集から』)

1883年

- 65、Antologia di scritti a cura di Luciano Maccaci. Bologna: Il mulino, 1983. 313 p.

1) Психология искусства; 2) Сознание как проблема психологии поведения; 3) Структура и развитие психических функций; 4) Теория Ж. Пиаже; 5) Генетические корни мышления речи; 6) Мысль и слово; 7) Воображение и творчество в детском возрасте; 8) Игра и ее роль в психическом развитии ребенка; 9) Проблема обучения и умственного развития в школьном возрасте; 10) Мышление при шизофрении; 11) Психология и учение о локализации психических функций.

- 66、Aprendizaje y desarrollo intelectual en la edad escolar // Infancia y aprendizaje. 1984. N 27-28. P. 105-117.

(『学齢期における教授と知的発達』)

- 67、La imaginacion y el arte en la infancia. Madrid: Akal, 1983.

(『児童期における創造力と想像』)

- 68、La tragedia de Hamlet // Vigotski memoria y Vigencia. Argentina, 1984. P. 196-294.

- (「ハムレットの悲劇」の章)
- 69、Мислене и реч. София: Наука и изкуство, 1983. 555 с.  
(『思考と言語 (ことば)』)
- 70、roblemas de metodo // Vigotski memoria y Vigencia. Argentina, 1984. P. 146-157.  
(方法の問題「高次の精神機能の発達」(英語版)からの章)
- 1985年
- 71、Ausgewählte Schriften. Berlin: Volk und Wissen, 1985. B. 1-2; Idem. Köln, 1985.  
(第一巻 全集一卷と六巻の断片)  
(第二巻 全集四巻の断片)
- 72、Pensee et langage. P.: Terrains, 1985. 419 p.  
(『思考と言語 (ことば)』)
- 73、Psikhologia iskusstva. Shanghai: Shanghai wen i chupan she, 1985.  
(『芸術心理学』)
- 74、Textes de base en psychologie.Vygotsky aujourd'hui. Neuchâtel. P.: Delachaux & Niestlé, 1985. P. 23-118.  
(今日のエリ・エス・ヴィゴツキー。心理学についての基本テキスト)
- 75、Vygotsky aujourd'hui. P., 1985. 118 p.  
(著作集)
- 1986年
- 76、L'educazione delle forme superiori del comportamento // Studi di psicologia dell'educazione. 1986. N 3. P. 48-60.  
(「高次精神機能の発達」)
- 77、Lo sviluppo del linguaggio e del pensiero // Studi di psicologia dell'educazione. 1986. N 3. P. 29-48.  
(「ことばの発達と思考」)
- 78、Sul problema del plurilinguismo in eta infantile // Studi di psicologia dell'educazione. 1986. N 3. P. 72-81.  
(「児童期における多言語についての問題」)
- 79、Sulla psicologia della creativita dell'attore // Studi di psicologia dell'educazione. 1986. N 3. P. 60-72.  
(「俳優の創造性の心理学」)
- 80、A defektologie alapjai. Budapest, 1987. 426 s.  
(『欠陥学の基礎』)
- 81、Historia del desarrollo de las funciones psicicas superiores. Havana, 1987. 240 p.  
(『高次精神機能の発達の歴史』)
- 82、Imagination y creation en la edad infantil. Havana; Editorial Pueblo y Educ., 1987. 85 p.
- 83、Problem wieku i dynamika rozwoju // Przegląd- Psychologiczny. 1987. V. 30(4) . C. 891-900.  
(年齢の問題と発達のダイナミズム)
- 84、The collected works of L.S. Vygotsky. V. 1-2. N.Y.; L.: Plenum Press, 1987. 396 p. V. 1. Problems of general psychology. V. 2. The fundamentals of defectology.  
(『エリ・エス・ヴィゴツキー著作集』第一巻『一般心理学の基礎』、第二巻『欠陥学の基礎』)
- 85、With A.R. Lurija. La scimmia, L'uomo primitivo, il bambino. Firenze, 1987. 256 p  
(ルリア共著『行動の歴史についての試論』)
- 1989年
- 86、Acreca de los sistemas psicologicos // El proceso de formacion de la psicologia Marxista; L. Vigotski, A. Leontiev, A. Luria. Moscu: Progreso, 1989. P. 156-163.  
(「心理学システムについて」)
- 87、El metodo instrumental en psicologia. El proceso de formacion de la psicologia Marxista; L. Vigotski, A. Leontiev, A. Luria. Moscu: Progreso, 1989. P. 80-87.  
(「心理学における道具主義的方法」)
- 88、El problema de la ensenanza y del desarrollo mental en la edad escolar. El proceso de formacion de la psicologia Marxista; L.Vigotski, A. Leontiev, A. Luria. Moscu: Progreso, 1989. P. 210-220.  
(『就学前期における教授と知的発達』)
- 89、Historia del desarrollo de las funciones psicicas superiores // El proceso de formacion de la psicologia Marxista; L. Vigotski, A.

- Leontiev, A. Luria. Moscu: Progreso, 1989. P. 87-155.  
（『高次精神機能の発達の歴史』からの抜粋）
- 90、La psicología y la teoría de la localización de las funciones psíquicas. El proceso de formación de la psicología Marxista: L. Vigotski, A. Leontiev, A. Luria. Moscu: Progreso, 1989. P. 221 -228.  
（『高次精神機能の局在化についての心理学と学説』）
- 91、Pensamiento y palabra (capítulo del libro pensamiento y lenguaje). El proceso de formación de la psicología Marxista: L. Vigotski, A. Leontiev, A. Luria. Moscu: Progreso, 1989. P. 164- 209.  
（『思考と言語（ことば）』の「思想と言葉」からの抜粋）
- 92、Psicología del arte. El proceso de formación de la psicología Marxista: L.Vi-gotski, A. Leontiev, A. Luria. Moscu: Progreso, 1989. P. 45-79.  
（『芸術心理学』の第1章、7章、9章からの抜粋）
- 1990年
- 93、Imagination and creativity in childhood // Soviet-Psychology. 1990. V. 28(1) . P. 84-96.  
（『児童期における創造力と想像』）
- 94、Pensiero e linguaggio. Roma: Edit. Laterza, 1990. 424 p  
（『思考と言語（ことば）』）
- 1991年
- 95、Obras escojidas I. Madrid, 1991. 496 p  
（『エリ・エス・ヴィゴツキー全集』第一巻）
- 1992年
- 96、Ape, primitive man, and child: Essays in the history of behavior / By A.R.Luria and L.S.Vygotsky. N.Y.: Harvester Wheat-sheaf, 1992. 171 p  
（ルリア共著『行動の歴史についての試論』）
- 1993年
- 97、Studies on the history of behavior: Ape, primitive, and child / By L.S. Vygotsky and A.R. Luria. Hillsdale, NY: Lawrence Erlbaum Ass., 1993. 170 p  
（ルリア共著『行動の歴史についての試論』）
- 1994年
- 98、A formação social da mente. S.-Paulo: Martins Fontef, 1994. 191 p.  
（『精神の社会的形成』）
- 99、Textes de base en psychologie. Défectologie et dé4eficiencie mentale. Neuchâtel P.: Delachaux & Niestlé, 1994. 257 p.  
（『心理学の基本原理についてのテキスト、欠陥学と精神の機能』）